






名称	役割	成分説明					
BG	保湿剤	サトウキビ由来のスクンケア原料です。ローションや美容液、クリームなどに保湿剤として使用されています。			○	○	
メントール	引き締め、精油	天然ハッカ、ミント植物から抽出精製してえられる。肌の引き締めや爽快感を与える清涼剤として、入浴剤などに使用される。				○	
アスコルビルグルコシド	美容成分	天然由来のビタミンCを誘導体化したもので、本来非常に壊れやすいビタミンCにグルコース(ブドウ糖)を結合させて、壊れにくくした安定・持続型ビタミンC			○	○	
アルギニン	保湿剤	アミノ酸の一種。コラーゲンや天然保湿因子(NMF)にも含まれて化粧品には保湿目的で使用される。		○			
エタノール	防腐剤、収れん剤	小麦又はサトウキビを発酵して得られる醸造アルコール植物性のアルコール。乳化作用：水と油をなじませる 殺菌作用 防腐作用 清涼作用：皮脂を取って、さっぱりさせる作用 肌の引き締め作用 成分の溶解を助ける作用				○	
エチルヘキサン酸セチル	保湿剤	2-エチルヘキサン酸とセチルアルコール(セタノール)を脱水して得られるエステル			○		
オレンジ油	精油	オレンジの果皮から圧搾により得られる精油	○		○		
キサントタンガム	増粘剤	キサントモナス属菌を用いて作られる天然のガム質。			○		
クエン酸	pH調整剤	レモンやミカンなどの柑橘類に含まれている酸味成分。			○	○	
クエン酸Na	pH調整剤	クエン酸を炭酸ナトリウムで中和して製造します。			○	○	
グリセリン	保湿剤	植物油(やし油、パーム油等)から得られる保湿剤で皮膚にも存在する			○		
グリチルリチン酸2K	ニキビ、肌荒れを防ぐ	甘草というマメ科の多年草で漢方薬などでも用いられている生薬の1つを抽出したエキス			○	○	
香料	香料	化学合成のものは使わず天然精油を使用(ペパーミント、ユーカリ、ゼラニウム、シダーウッド、ティーツリー、シトロネラ) 使用商品:ゆずボディウォッシュウォーター					
酸化銀	抗菌	自然界に主に元素として産出した銀の酸化物。		○	○	○	○
水酸化K	石鹸成分	ミネラルである「カルウム」の水酸化物。			○	○	
水添レシチン	保湿剤	大豆に含まれるレシチンを高純度精製し、安定化した成分で肌のバリア効果、			○		
スクワラン	保湿剤	サトウキビから得られるシュガースクワラン。サメ由来のスクワランと同等の機能を持つ			○		
セイヨウハッカ油	精油	ウォーターミントとスペアミントの交配種。清涼感のあるフレッシュな香りで歯磨き粉、お菓子、お酒などの香りづけにも古くから利用されてきた。お肌を清浄にする				○	
セラミド3	保湿剤	酵母を使用した発酵により得られたスフィンゴシンに脂肪酸を結合させた成分。人皮膚中に存在するセラミドと同一構造を持っている。皮膚の肌荒れ改善、保湿機能、バリアー機能改善、しわ改善、皮膚の正常化、			○		
タマリンドガム	増粘剤	マメ科タマリンドから抽出され、天然の増粘効果により、泡の弾力を高めます	○				
トウミツエキス	肌荒れを防ぐ	サトウキビから抽出され、肌への刺激を抑えます	○				
トール	洗浄成分	松の樹液から抽出される、優れた洗浄力をもつ石鹸成分です。					
トールアミドDEA	洗浄成分	松の樹液から抽出される天然の界面活性剤。洗浄力を高める役割もあります。	○				○
トール酸K	洗浄成分	松の樹液から抽出される、優れた洗浄力をもつ石鹸成分です。	○				○
ヒアルロン酸Na	保湿剤	人の皮膚に多く存在する保湿成分。1グラムに対して約6,000倍の6Lの保水力を持ち、肌の瑞々しさや、ハリを与える			○	○	
ヒドロキシステアリアルアルコール	乳化剤	ヒマシ油から得られる高級アルコール			○		
ヒドロキシステアリアルグルコシド	乳化剤	ヒマシ油から得られる高級アルコールとグルコースからなる乳化剤。			○		
ヒドロキシプロピルメチルセルローステアロキシエーテル	増粘ゲル化	セルロース(パルプ)の誘導体であるヒドロキシプロピルメチルセルロース(HPMC)にステアリアル基を導入した新しいセルロースエーテル。安全性の高い増粘ゲル化剤。			○		
ヒノキ水	肌荒れを防ぐ	檜から抽出され、老化した肌を活性化させ、炎症をしずめる作用があります。	○				
ヒバ油	防腐剤、収れん剤	ヒバから抽出され、強い抗菌作用があります。天然防腐剤。	○				
フルボ酸	保湿剤、肌を健やかに保つ	フルボ酸とは、もともと森林や土壌中に存在する有機酸の一つで、植物にミネラルを補給する役目を担っています。 ・植物成長ホルモンといわれ細胞活性に富む ・ヒアルロン酸に似た分子構造で保湿性に優れる ・老化の原因であるミネラル不足を補う ・天然の界面活性作用で油脂を分解する ・皮膚感活力が強く、新陳代謝を向上 ・有害科学物質を吸着分解するため、アレルギー反応を抑える。	○		○	○	
ベルガモット果実油	香料	シャープ感があるフレッシュな香りなので、気分転換にも使用できますが、あくまでもリラックス系の香りです。就寝前にも使用できます。	○		○		
ベンチレングリコール	保湿剤	さとうきびの絞りかすやトウモロコシの穂軸といった農業廃棄物から抽出した100%天然由来の保湿剤です			○		
ホウケイ酸(Ca/Na)	充填剤 防腐剤	鉱石微粒子、ケイ酸にカルシウム及びナトリウムを結合させたケイ酸塩です。		○	○	○	
ホホバ種子油	保湿剤	ホホバ(jojoba)の種子より得られるうすい黄色の液状エステルです。			○		
水			○	○	○	○	
ミスチン酸オクチルデシル	皮膚の柔軟	ヤシ油、パーム油から得られる天然脂肪酸のミスチン酸と、高級アルコールのオクチルデカノールを結合したものです。			○		
ミスチン酸ポリグリセリル-10	乳化剤	ヤシなどの植物から作られる界面活性剤。油分と水分を均一に混ぜ合わせて安定させる乳化作用		○		○	
メチルヘスベリジン	保湿効果	ヘスベリジンは、ゆず・オレンジ・レモンなどの柑橘類に多く含まれるフラボノイド類に分類される物質で、別名「ビタミンP」とも呼ばれます。実の部分よりも皮や袋、スジに多く含まれ、果実を紫外線から守る働きをしていると考えられています			○	○	
ユズ果実水	保湿剤	箕面の実生ゆずの皮・ワタ・種から蒸留した芳香蒸留水。毛穴に詰まった皮脂の汚れを浮かせながら、肌に潤いを与え保湿を促します。ビタミンC やセラミドが保湿。			○	○	
ユズ果皮水	保湿剤	箕面の実生ゆずの皮から蒸留した芳香蒸留水で、毛穴に詰まった皮脂の汚れを浮かせながら、肌に潤いを与え保湿を促します。ビタミンC やセラミドが保湿。	○	○			○
ユズ果皮油	精油	箕面の実生ゆずから光毒性のリスクが少ない水蒸気蒸留法で抽出したエッセンシャルオイル、肌をやわらかくし、皮脂を分解してくれます。副交感神経を活発にしてリラックス作用を促す香りのセラピー効果も期待できます。	○	○	○		
ユズ種エキス	保湿剤	ゆずの種子より抽出されペクチンを多く含む保湿などに使われる					

名称	役割	成分説明	 <small>(詰替用あり)</small> <small>ゆずクレンジン</small> <small>クフォーム</small>	 <small>WILD YUZU</small> <small>フローラル</small> <small>ウォーター</small>	 <small>ゆずモイスター</small> <small>クリーム</small>	 <small>(詰替用あり)</small> <small>ゆずレスキュー</small> <small>ローション</small>	 <small>オールバーバ</small> <small>スクリーナー</small> <small>選</small> <small>種タイプ</small>
ラウリン酸ポリグリセリル-10	界面活性剤	ヤシ油などから抽出されるラウリン酸にグリセリン(大豆)から得られる、天然系界面活性剤。				○	
ラベンダー油	精油	「ハーブティー」として用いられる他、香水の原料や浴用剤、皮膚化粧料として汎用されています。成分としては、精油(リナロールなど)を含んでいます。				○	
レシチン	界面活性剤	大豆から抽出される天然の界面活性剤	○				